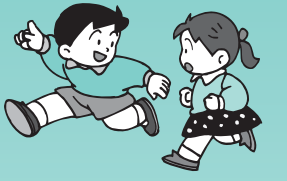




ふるさとウォッチング



今回植えられたアオギリの苗木は高さ50cmほど。その横には、姉妹校である山里小学校（長崎県）から贈られた「南京ハセ」も並びます。

飯石小学校の児童らが、広島で被爆したアオギリの種から育てた2世のアオギリを校庭の片隅へ植えました。このアオギリは、三刀屋町出身の塩田美代子さん（飯南町在住）が、3年前に鳥取県の平和・人権サークルより譲り受けたもので、永井隆博士の母校に飯石小学校へ贈られたものです。

11/2 平和を願い 被爆アオギリ2世が贈られました



贈呈式では、塩田さんが「飯石小学校の皆さんが、このアオギリ2世を大きく育て、いつの日か3世が、平和を願う思いとともに各地に広がってくれとよいと思います」と述べています。児童を代表して小林晏奈さんが「平和の尊さを考えながら、みんなで大切に育てていきます」と心えました。



赤ちゃんくらぶの交流活動の様子

今後も「赤ちゃんくらぶ」では、参加者のみなさんの要望を聞きながら、楽しく交流していききたいと思います。

今回は「いろいろな曲を聴いて歌って楽しもう」ということで吉田町の渡部恵深さん（ピアノ）と松江市の狩野麻美さん（ソプラノ）にボランティアとして参加していただき、素敵な演奏会を開催することができました。日頃あまり聴く機会のない本格的な演奏に、参加された親子もつとりしながら聴いていました。またスタッフのみなさんも歌にあわせて踊りを披露し、とても楽しいひとときでした。



10/11

秋の小さな演奏会 赤ちゃんくらぶ

吉田町では、昨年度から親子同士がふれあう交流の場を提供するため「赤ちゃんくらぶ」を開催しており、毎回多くの親子が参加しています。



人賊自來也物語のひとコマ

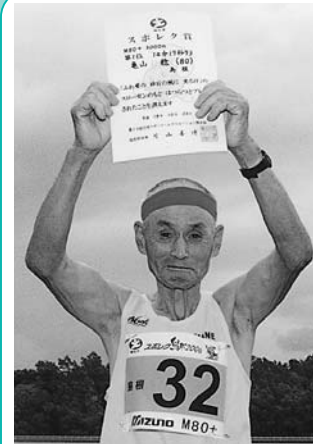
松笠体育館で2年ぶりの公演となる松笠素人芝居2006が開催され、大勢の観客で夜遅くまでにぎわいました。今年、4時間半にわたって3作品が上演され、地元メンバー出演による芝居は、威勢のいい掛け声の飛ぶ中、迫真の演技で行われました。



人情噺文七元結の様子

11/2

大盛況 松笠素人芝居



年の青森大会でもぜひがんばってください。今大会での優勝おめでとうございました。

第19回全国スポーツ・レクリエーション祭「スボレク鳥取2006」が、10月21日から24日までの4日間、鳥取県で開催されました。鳥根・鳥取の代表として、マスターズ陸上（80歳以上）の男子3000mの部と1500mの部に出場された亀山 稔さん（木次町尾原）。80歳という高齢を感じさせない健脚で見事、両部門で優勝を飾られました。亀山さんは「70代と一緒に走ったこともあり、6月に開催されたスボレク祭鳥根県大会より良い記録だった。今後、ぜひ85歳のクラスにも参加したい」と抱負を語ってくださいました。若い頃から各種大会へ出場してこられ、現在も1日おきに5kmのジョギングを欠かさないと亀山さん。来年の青森大会でもぜひがんばってください。今大会での優勝おめでとうございました。



赤いはちまきトレードマーク 全国スボレクで見事優勝



史跡見学 バリアフリー できより便利に

現在、加茂岩倉遺跡では、遊歩道や広場などの整備事業をすすめています。このほど加茂岩倉遺跡ガイダンスと銅鐸出土地を結ぶ遊歩道が開通し、車椅子での史跡見学も可能になりました。今後は、銅鐸出土地を見渡せる広場の整備、観覧席などを備えた多目的広場（平成19年度中）の整備も行う予定です。加茂岩倉遺跡ガイダンスは、加茂岩倉遺跡の見学施設として、平成15年4月にオープンし、今年8月には3万人目の来館者を数えました。みなさんも全国最多の銅鐸が出土した加茂岩倉遺跡へぜひお出かけください。

10/28-29

海潮地区振興会 大阪で UETAーン呼びかけ交流会



神楽に見入る観衆

海潮地区振興会（宮川昇会長）では、大阪府内のホテルと万博記念公園を会場に都市住民に海潮地区の魅力アピールし、UETAーンを呼びかけるイベントを開催しました。人口が減少し空き家も増えつつある海潮地区では、定住人口の増加を地区の課題として位置づけ、田舎暮らしを体験するツアーを企画するなどの取り組みを行っています。初日は、吹田市にあるホテル阪急エキスポパークで関西在住の海潮出身者などを対象に開催。写真による海潮地区の現状紹介や空き家などの定住情報の提供、地元で収穫した農特産品の産直市、安来節や地元神楽の上演のほか、総勢130名による交流会も行われました。また、翌日は会場を万博記念公園に移し、一般来場者を対象にPRチラシの配布など同様の取り組みを行い、天候にも恵まれたことから産直市は完売、神楽もアンコール上演を行うなど2日間ともに盛況な取り組みとなりました。